

## 寄せられた質問と回答

工事名 一般国道5号 共和町 新稲穂トンネルL側共和工区工事

入札月日 2月10日

### 入札説明書・技術資料に関する質問と回答

No	質問日	質問	回答
1	9月20日	入札説明書P7、10行目、7)イの配置技術者の要件について、5)アに掲げる要件を満たす工事を元請として施工した経験を有する者であること。とありますが、従事期間中に施工した延長は問わないという理解でよろしいですか。	入札説明書4. 7)イの配置技術者の要件については、同一トンネルにおいて、入札説明書4. 5)アに掲げる施工延長に従事した実績を満たしていなければなりません。従事内容がわかる資料を確実に添付してください。
3	9月22日	申請条件の施工実績についてご教示ください。 (1)ひとつの工事契約のなかで、NATMIにおいて2本のトンネル(上下線)を同時に施工した場合、下記どちらでしょうか。 1)上り線または下り線の、どちらか一方のみの延長が実績として認められる 2)上り線と下り線の合計の延長が実績として認められる  (2)ひとつの工事契約のなかで、NATMIにおいて2本のトンネル(上下線)を重複せず施工した場合、下記どちらでしょうか。 1)上り線または下り線の、どちらか一方のみの延長が実績として認められる 2)上り線と下り線の合計の延長が実績として認められる  (3)ひとつの工事契約のなかで、1本のトンネルにおいて、途中に明かり部がある場合、下記どちらでしょうか。 1)明かり部を除いた、トンネル延長の合計が認められる 2)トンネルどちらか一方のみの延長が認められる  (4)ひとつの工事契約のなかで、1本のトンネルを、両方の坑口から同時施工した場合、下記どちらが正しいでしょうか。 (※例L=1,600mのトンネルを、起点側から900m、終点側から700m施工した場合) 1)900mか700mのどちらか一方のみの延長が認められる 2)合算延長(900m+700m=1,600m)が認められる	(1)および(2)について 同一トンネルにおいて、入札説明書4. 5)アに掲げる施工延長が実績となります。 ご質問の上り線および下り線の合計延長では実績となりません。  (3)延長については、同一トンネルにおいて連続して掘削および覆工を実施した区間の施工延長が実績となります。  (4)同一トンネルであれば、起点側と終点側の合計延長でも施工実績となります。
4	9月22日	1. 地質調査のための調査ボーリングが計画されていますが、設計変更協議に該当する水抜きボーリングの追加は、「入札説明書 6 総合評価落札方式に関する事項 (2) 総合評価の方法 V オーバースペックに関する事項」に該当すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。  2. 「入札説明書 6 総合評価落札方式に関する事項 (1) 段階的選抜による総合評価落札方式 (ア) 一次審査における評価項目 b 提案事項 (2) 人力による切羽作業の軽減に関する提案事項 ※掘削・支保工に関するものに限る」に関して、提案範囲は見積参考資料に示される「掘削・支保工」に該当する項目と考えて良いか。ご教示願います。  3. 「入札説明書 6 総合評価落札方式に関する事項 (1) 段階的選抜による総合評価落札方式 (ア) 一次審査における評価項目 b 提案事項 (2) 人力による切羽作業の軽減に関する提案事項 ※掘削・支保工に関するものに限る」に関して、掘削・支保工にて人力による切羽作業は複数あると考えますが、技術提案はそのうち一つの作業に着目した提案を行うのでしょうか。複数の作業に着目した提案を行った場合は、「入札説明書 6 総合評価落札方式に関する事項 (2) 総合評価の方法 V オーバースペックに関する事項」に該当すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	1. ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。  2. そのとおりです。  3. ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。
5	9月26日	従業員への賃金引上げ計画の表明書についてお聞きします。提出書類が(別記様式6-1又は別記様式6-2)となっておりますが、弊社は、既に令和4年2月9日に従業員代表と給与担当者の調印を交わし代表者より表明を受けております。その時の提出書類が(別紙1の1)となっておりますが、別記様式に替わり、このコピーを提出してもよろしいでしょうか。ご教示願います。	表明書は、配布している様式と同様に、事業者が従業員に賃上げの実施を表明しており、かつ、必要事項の記載、従業員代表等の押印、企業別の加算点条件を満たす賃上げ増加率などの内容が備わっていれば、別の様式であってもよいものとします。
6	9月27日	1. 「人力による切羽作業の軽減」について、「生産性向上」と「安全対策」のどちらを求めるものでしょうか。 2. 上記質問の回答が「生産性向上」を求める場合、時間の短縮を求めるものでしょうか、人員の削減を求めるものでしょうか、あるいはその両方でしょうか？	ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。

7	9月27日	「入札説明書 4 入札参加者に要求される資格等及び選抜する基準」に関して、別記様式4-1及び別記様式4-2の配布資料がxlsxファイルとなっておりますが、技術提案作成注意事項を厳守すればword形式で作成してもよろしいでしょうか。ご教示願います。	別記様式4-1及び別記様式4-2はExcel形式で配布していますが、入札説明書の8Ⅰ、一次審査(1)エ及び8Ⅱ、二次審査(1)エに記載されている、いずれかのファイル形式で作成し提出しても良いこととしています。 但し、余白や文字のポイント等の作成方法が指定されている様式は、その注意事項を厳守してください。
8	9月28日	1. 「ICTを活用した施工管理」について、課題のねらいより、出来形、品質管理に関する提案を求めるとありますが、「出来形管理」、「品質管理」どちらも記載すると考えてよろしいでしょうか。あるいは、どちらかひとつを記載すると考えてよろしいでしょうか。 2. 共和工区工事の設計図 図面番号101~118に、避難連絡坑(人道)の記載がありますが、工事数量総括表に記載がありません。どちらが正しいでしょうか。	1. ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。 2. 避難連絡坑(人道)は設計図126 設計概念図(5)(参考図)及び特記仕様書(総則19)に記載の通り、未計上となります。
9	9月28日	1. 特記仕様書 総則6に記載している80日間の準備期間中は、配置予定技術者の配置は不要と考えるとよろしいでしょうか。あるいは、配置は必要だが専任は不要と考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。 2. 一次審査の技術提案「人力による切羽作業の軽減に関する提案事項」について、「掘削・支保工に関するものに限る」と記載されています。切羽からのズリ搬出については提案対象外と考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。 3. 本工事施工時、新稲穂トンネルR側の坑口湧水量を測定することは可能でしょうか。ご教示ください。	1. 準備期間中における配置予定技術者については、配置は必要、専任は不要です。 2. ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。 3. 坑口湧水量とはどの位置の湧水量のことかわからないため回答できません。また、湧水量の測定方法については各種あることから、測定の可否については貴社でご判断願います。
10	9月28日	現在、他工事において現場代理人として従事している者を本工事の監理技術者として申請することは可能でしょうか。以下の条件において、参加資格ありと判断されるか無しと判断されるかご教示願います。 1. 申請日時点では、「他工事の現場代理人」であるが、申請書に「本工事落札時は、他工事の現場代理人交代により、本工事に従事可能」と記載する。 2. 申請日時点では、「他工事の現場代理人」であるが、申請日以降、入札前までの「〇月〇日までに、現場代理人を交代するため、本工事に従事可能」と記載する。 3. 申請時点で他工事の現場代理人であっても、「本工事落札時に従事可能」と記載する。	配置予定技術者については入札説明書「4 入札参加者に要求される資格等及び選抜する基準」にあります「Ⅰ. 一次審査(1)7)」に基づき、判断願います。
11	9月29日	技術提案について、仁木工区には設計で入っていて共和工区には入っていない工種(例:長尺鋼管先受け工)についての提案は評価されますか、ご教示ください。	ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。
12	9月29日	・入札説明書P20において、「配置予定の技術者は1名のみ(略)とし、複数の候補技術者の資格、同種の工事の経験を記載することは認めない。」とありますが、落札後は1名を選定配置することを前提として複数名のエントリーすることは可能でしょうか。	入札説明書の「8入札参加者に要求される資格の確認等 Ⅰ. 一次審査(4)イ」の記載のとおり、配置予定の技術者は1名のみ(特定建設工事共同企業体の場合は各構成員1名ずつ)とし、複数の候補技術者の資格、同種の工事の経験を記載することは認めていません。
13	9月29日	入札説明書P20、5行目から15行目 「ただし、同一の技術者を重複して複数工事の配置予定の技術者とする場合において、…指名停止を行うことがある。」 とありますが、同一の技術者で入札した別の工事が、今回の工事の入札日2月10日11時以降に開札となり受注した場合、今回の工事について開札日2月17日以前に辞退を申し出れば、ペナルティーはないものという理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。 入札説明書の「8入札参加者に要求される資格の確認等 Ⅰ. 一次審査(4)イ」の記載のとおり、電子入札システムにより入札済み(送信済み)の場合は、原則開札までの間に、配置予定技術者を配置できなくなった旨の「辞退届」(様式はダウンロードシステムの中にあります)を速やかに提出してください。 なお、送付先のメールアドレスは、入札説明書の「7担当部局」に記載しています。
14	9月30日	技術提案について、「人力による切羽作業の軽減に関する提案事項(掘削・支保工に関するもの)」とありますが、計測工についての提案は掘削・支保工に関するものとして評価されますか、ご教示ください。	ご質問の件に関しましては、お答えできませんので、貴社にて判断願います。
15	10月3日	技術提案(別記様式4-1)の作成時の注意事項、注2)に「説明図表に用いる文字については10ポイント以上とする」とありますが、引用などした図表において既に記載されている全ての文字を10ポイント以上にする必要はあるでしょうか。それとも説明図表中にもともと描かれた文字は、判読できる大きさであれば10ポイント未満でも図表として認識されると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	引用などした図表において既に記載されている文字が10ポイント未満の場合、判読できれば図表として認識されます。ただし、判読の可否については発注者の判断となります。

16	10月4日	<p>施工実績について 入札説明書p6の5)アのアの施工延長に関して、一つの工事契約の中で隣接する2本のトンネルの合計延長L=1560m(1.トンネルの延長L=1361m、2.トンネル延長L=199m)を施工した工事は1400m以上の実績工事あり又は従事技術者の工事経験ありとして認められるでしょうか。 ご教示願います。</p>	<p>2本のトンネルの合計延長では、施工実績および配置予定技術者の工事経験になりません。No1、No3の回答を参照ください。 また、配置予定技術者は、入札説明書4. 5)アのA)に掲げる施工延長を満たす工事への従事だけではなく、従事期間中に参加要件の施工実績がある者となります。</p>
17	10月7日	<p>・申請書の電子提出については、「申請書」・「資料」を圧縮ファイル(ZIP等)でまとめたうえで、添付しても宜しいでしょうか。</p>	<p>申請者側の具体的なシステム操作は分かりかねますので、入札説明書「33 その他(9)」に赤字で記載されています「国土交通省電子入札システムヘルプデスク」へお問い合わせ願います。</p>
18	11月14日	<p>一次審査では入札説明書3(23)に記載した複数の工事に同時に参加希望する場合、いずれか1件の工事において資料及び施工計画を提出し、他の工事においては別記様式10を資料に代えて提出することになっていましたが、二次審査の提出には上記記載がありません。 入札説明書3(23)に記載した複数の工事に同時に参加希望する場合、各々の工事に資料及び施工計画を提出することでよろしいでしょうか。ご教示ねがいます。</p>	<p>本質問を踏まえ、複数工事への同時参加に係る資料提出方法について回答します。</p> <p>【二次審査】 入札説明書22ページ「8 入札参加者に要求される資格の確認等」のII. 二次審査(1)ウに記載の二次審査に必要な資料の内、複数の工事に共通の様式である「施工計画(別記様式4-2)」及び「従業員への賃金引上げ計画の表明書(別記様式6-1、6-2)」の提出については、一次審査と同様、いずれか1件の工事において提出し、他の工事においては「一括審査方式にかかる参加希望一覧表(別記様式10)」を合わせて提出してください。 なお、「表紙2」、「競争参加資格確認申請書(別記様式1-2)」及び「見積書」は、工事毎にそれぞれ提出してください。 また、一括審査方式であるため、「施工計画(別記様式4-2)」についても、一次審査と同様、共和工区工事と仁木工区工事で異なる内容の提案はできません。</p> <p>【入札時】 また、入札時の提出資料については、入札説明書29ページ「17 技術提案書等の提出と工事費内訳書の提出」の(1)に記載のとおり、工事毎に工事名を記載した「技術提案入札書」、「技術提案書(一次、二次)」、「図面(技術提案書に添付した図書)」及び「工事費内訳書」をそれぞれ提出してください。 なお、「技術提案書(一次、二次)」については、工事名称を共和工区工事および仁木工区工事とそれぞれ修正してください。</p>
19	11月18日	<p>1)技術提案 二次審査1覆工コンクリート打設における省人化における提案事項について 「課題のねらい1」では「覆工コンクリート打設における省人化に関する提案を求めるもの」と記載していますが、打設作業以外の作業(型枠移動～据付～脱型、ケレン、養生)も含めた覆工作業全体に対する提案と考えてよろしいでしょうか、ご教示ください。</p> <p>2)技術提案 二次審査2坑内ズリ搬出の効率性に関する提案事項について インバート工や連絡坑も含めた坑内ズリ搬出全体の提案と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。</p>	<p>入札説明書11ページ 6 総合評価落札方式に関する事項 (1)イ(A)a提案事項-課題のねらいに示したとおりです。 評価対象については、貴社にて判断願います。</p>
20	11月28日	<p>入札説明書P13-(イ)二次審査の加算点-a提案事項「3 ICT技術を活用した施工管理に関する提案事項」は、特記仕様書-総則-総則67-2に記載の「新技術活用の促進(施工者選定型)」を活用したものとみなされると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

設計図書に関する質問と回答

No	質問日	質問	回答
2	9月21日	特記仕様書 総則-総則-20より、「R側のスライドセントルをL側に転用することを想定」とありますが、現在施工中のR側のスライドセントルを転用すると考えてよろしいでしょうか。もしくは、本工事において、先にR側の覆工を施工後、そのスライドセントルをL側に転用すると考えてよろしいでしょうか。	現在施工中のR側のスライドセントルは転用せずに、本工事において用意したスライドセントルを使用し、先にR側の覆工を施工後、そのスライドセントルをL側に転用するという考え方としております。
21	11月29日	特記仕様書 総則-総則-19-2に記載されている工種は「主要部分により積算されているため、設計変更において計上することがある」と記述されていますが、「協議事項」であると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	宜しいです。
22	11月30日	1.特記仕様書-トンネル(NATM)-坑内付帯工-18-エアモルタル工と道路設計要領第4集 押え盛土工-エアモルタル工にグラウトの標準配合が示されていますが、下記のいずれの配合を想定されているのでしょうか、ご教示願います。 1)セメント量278kg、砂278kg、発泡剤0.95kgの配合 2)セメント量250kg、砂250kg、発泡剤3.40kgの配合 3)セメント量298kg、砂298kg、発泡剤0.24Lの配合 4)セメント量298kg、砂298kg、発泡剤0.24kgの配合(道路設計要領第4集) 2.特記仕様書-トンネル(NATM)-坑内付帯工-18-エアモルタル工 グラウトで使用している発泡剤の標準希釈倍率、および標準発泡倍率をご教示願います。	1. 特記仕様書に記載の標準配合より貴社にてご判断下さい。  2. 標準希釈倍率および標準発泡倍率については定めておりませんので貴社にてご判断下さい。
23	12月7日	施工歩掛策定書について、施工数量一覧に「セルの着色箇所は必ず記載すること」との記載がありますが、基本的に単価の入力は不要であり、例外として、見積単価表第10-2号のプラント(A)の様に、単価欄も着色してある箇所のみ入力が必要と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
24	1月11日	1. 見積参考資料P14の「掘削・支保(発破工法)C?U(L1摺付)全断面1.4km<L≤2.2?q)」の参考事項においてロックボルト1m当りの増減本数が0.84本との記載ですが、間違いないでしょうか。 2. 鉄筋挿入工におけるグラウト材は普通ポルトランドセメント(25kg 袋入)と考えてよろしいでしょうか。 3. 鉄筋挿入工におけるグラウト材には混和剤を含んでいますでしょうか、含んでいる場合混和剤の仕様及び添加量についてご指示願います。 4. 鉄筋挿入工における頭部処理は不要と考えてよろしいでしょうか。 5. 見積参考資料P24の「配電設備 坑外 高圧OE22mm2」の設備延長についてご教示願います。 6. 見積参考資料P24の「配電設備 坑内 掘削用 高圧6KV CV14mm2×3C」はL側のみの配線でしょうか、それともR側も別途計上されていますでしょうか。 7. 見積参考資料P24の「配電設備 坑内配線 覆工用低圧 VVR38mm2×3C」の設備期間はR側の設備期間を合算しての計上でしょうか。 8. 見積参考資料P25の「トンネル照明設備 覆工照明 500w投光器」の設備期間はR側の設備期間も合算しての計上でしょうか。 9. 見積参考資料P25の「照明使用電力量 高圧」の算出に際しR側については坑内照明を坑口より設置したものととして算出されているのでしょうかご教示願います。 10. 見積参考資料P34の「ヒューム管(B形管)」で使用する管は開発局掲載単価の「鉄筋コンクリート管?T種/旧普通管 内径450」によるものと考えて良いでしょうか。 11. 見積参考資料のトンネル工事に関わる見積もり参考資料の4)坑内配線・坑内照明設備において坑内配線の設備期間が掘削開始から貫通までとの記載ですが覆工完了までではないでしょうか。	1. D I とC II (非駐)の摺付のため、間違いないです。 2. 宜しいです。 3. 混和剤(高性能減水剤(非AE)標準混和量1.0~4.0%)をセメント量の2%で計上しています。 4. 法面用ロックボルトにナット・プレートを含んでいます。キャップ等は不要です。 5. 仮設備配置図を差替えましたので、ご確認いただき、貴社にてご判断ください。 6. L側のみの配線になります。 7. その通りです。 8. その通りです。 9. 見積参考資料を差替えましたので、ご確認ください。 10. ヒューム管(外圧管1種)を計上しています。 11. 見積参考資料の記載の通りです。

25	1月20日	<p>1. 見積参考資料P24の「配電設備 坑外 高圧OE22mm2」の設備は工事用電力分岐位置から?A受変電設備までの?M高圧配電線路(6kv架空線)のことでしょうか。また、受変電設備～坑口までの配電設備も含まれるのでしょうか。</p> <p>2. 見積参考資料P26の「トンネル換気設備 送風機運転 反転軸流式 20000m3/min」はサイレンサー付でしょうか。</p> <p>3. 公表を予定している「吹付プラント上屋賃料」は週休2日補正はされての公表でしょうか。</p>	<p>1. 仮設備配置図(参考図)のとおり、工事用電力分岐位置から受電設備までの高圧配電線路(6kv架空線)で宜しいです。受変電設備から坑口までの配電設備は含んでおりません。</p> <p>2. サイレンサー型の仕様としておりません。見積参考資料に記載のとおり軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]2000m3/minで計上しております。</p> <p>3. 機械賃料ではなく上屋賃料であるため、週休2日補正はされません。</p>
26	1月23日	<p>他開発局発注案件について、見積参考資料の積算条件にて掘削開始からの供用日数が記載されておりますが、本工事における掘削開始から切羽が30m進むまでの供用日数はご教示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>見積参考資料に記載しましたのでご確認ください。</p>
27	1月24日	<p>仮設工/電力設備工/受電設備 坑内(R側) トンネル坑内用モールドタイプ乾式CB 高圧 50kVA 1箇所 について質問します。 R側の覆工工事のために使用する受電設備と思われませんが、積算で想定されている供用日数をご教示ください。</p>	<p>貴社にてご判断下さい。</p>
28	1月26日	<p>1. 見積参考資料P23の「配電設備 坑内配線 覆工用低圧 VVR38mm2×3C」の設置及び撤去についてはL側、R側でそれぞれ1回見込んでいると考えてよろしいでしょうか</p> <p>2. 見積参考資料P24の「電動機設備(覆工用)低圧5回路以下」の設置及び撤去についてはL側、R側でそれぞれ1回見込んでいると考えてよろしいでしょうか</p> <p>3. 見積参考資料P25の「トンネル照明設備(覆工照明) 500W投光器」の設置及び撤去についてはL側、R側でそれぞれ1回見込んでいると考えてよろしいでしょうか</p>	<p>1. 宜しいです。</p> <p>2. 宜しいです。</p> <p>3. 宜しいです。</p>
29	1月30日	<p>1月27日付で開示されました見積参考資料について、変更箇所、変更事項を赤書き等で明示していただけないでしょうか。</p>	<p>見積参考資料および特記仕様書を差替えましたのでご確認ください。</p>
30	1月31日	<p>1. 質問回答 管理番号24-6において「配電線路 坑内 掘削用高圧6kV CV14mm2×3C」はL側のみの配線になるとの回答でしたが、R側における坑内へ配線する高圧6kVが必要と判断される場合には別途協議と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>2. 共通仮設費の安全費におけるトンネル呼吸用保護具費用の算出に当たり、総労務費には鏡吹付施工労務費も含んでいるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>1. 宜しいです。</p> <p>2. 宜しいです。</p>

31	1月31日	<p>1. 見積依頼条件調書(施工歩掛) 見積単価表第9-1号において、避難連絡坑のずり出し工でのダンプトラック運転の歩掛は、1日当たり燃料111Lの小断面トンネル工用の歩掛を使用していると考えてよろしいでしょうか。それとも通常断面の歩掛を使用しているのでしょうか。</p> <p>2. 見積参考資料p17において、掘削は標準歩掛を使用していますが、小断面トンネルの標準歩掛で計上される吹付機はコンプレッサを搭載しておらず、トンネル仮設備に送気設備が計上されておりません。コンプレッサ搭載型への変更や送気設備の追加は協議と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>3. 見積参考資料p27において、トンネル用濁水処理設備の泥土運搬で使用するダンプトラックのタイヤ損耗は、良好、普通、不良のいずれかご教示願います。</p> <p>4. 見積参考資料p19,20において、地下排水工における床掘りおよび中央排水-フィルター材敷設について、豪雪補正ありの損料を適用していると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p> <p>5. 見積参考資料p38において、道路施設基本データ作成費での技術員は週休2日補正の対象でしょうか。</p> <p>6. 見積参考資料p39において、足場仮設は、平坦地足場の板材足場と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は規格仕様をご教示願います。</p> <p>7. 見積参考資料p35において、地下排水工-地下排水で使用する「埋戻し材砂」は以下のいずれかご教示願います。  1)単価公表されたトンネル掘削の吹付コンクリートで使用する「コンクリート用骨材 砂 洗い 荒目」  2)小樽開発建設部管内単価表掲載の「粗砂(コンクリート吹付用)」  3)小樽開発建設部管内単価表掲載の「砂」  4)物価資料掲載の「砂(埋戻し用)」  5)その他(具体的にご教示ください)</p>	<p>1. 通常断面の歩掛を使用しています。</p> <p>2. 宜しいです。特記仕様書を差し替えましたのでご確認ください。</p> <p>3. 泥土運搬で使用するダンプトラックのタイヤ損耗は、「普通」になります。</p> <p>4. 床掘りは豪雪補正なし。フィルター材敷設は豪雪補正ありとなります。</p> <p>5. 対象になります。</p> <p>6. 宜しいです。</p> <p>7. 3)小樽開発建設部管内単価表掲載の「砂」となります。</p>
32	1月31日	<p>8. 特記仕様書p102において、エア-モルタル工で使用する「普通ポルトランドセメント」は以下のいずれかご教示願います。  1)トンネル掘削の吹付コンクリートで使用する単価公表された「バラ 超大口」  2)北海道開発局単価掲載の「25kg袋入」  3)その他(具体的にご教示ください)</p> <p>9. 特記仕様書p102において、エア-モルタル工で使用する「砂」は以下のいずれかご教示願います。  1)単価公表されたトンネル掘削の吹付コンクリートで使用する「コンクリート用骨材 砂 洗い 荒目」  2)小樽開発建設部管内単価表掲載の「粗砂(コンクリート吹付用)」  3)小樽開発建設部管内単価表掲載の「砂」  4)その他(具体的にご教示ください)</p> <p>10. 見積参考資料p35において、プレキャスト集水樹の規格に示された「集水樹B型 下部樹+Co蓋」の集水樹は以下のいずれかご教示願います。  1)北海道開発局単価掲載の「集水樹(1型B)下部樹」  2)北海道開発局単価掲載の「集水樹(B型)」  3)その他(具体的にご教示ください)</p>	<p>8. 1)トンネル掘削の吹付コンクリートで使用する単価公表された「バラ 超大口」となります。</p> <p>9. 1)単価公表されたトンネル掘削の吹付コンクリートで使用する「コンクリート用骨材 砂 洗い 荒目」となります。</p> <p>10. 設計図・見積参考資料を参考に貴社にてご判断ください。</p>
33	2月1日	<p>1. 特記仕様書p102について、エア-モルタル工で使用する「普通ポルトランドセメント」は以下のいずれかご教示願います。  1)トンネル掘削の吹付コンクリートで使用する単価公表された「バラ 超大口」  2)北海道開発局単価掲載の「バラ(取引数量1000t以下)」  3)その他(具体的にご教示ください)</p> <p>2. 見積参考資料(sankou01.pdf)について、p27「薬品費 中和剤」の数量と、p38「電力基本料金」の参考事項が変更になっていますが、赤枠等で明示いただいていません。対応をお願いします。</p>	<p>1. No.32-8の回答をご確認ください。</p> <p>2. 見積参考資料および数量総括表を差し替えましたので、ご確認ください。</p>

34	2月1日	<p>1. 特記仕様書 坑内付帯工-18のエアモルタル工の7にグラウトの配合が3種類ありますが、発泡剤A・B・Cのうちどの発泡剤の配合を使用しているのでしょうか、ご教示願います。</p> <p>2. 見積参考資料P24の配電設備 坑内 掘削用 高圧6KV CV14mm2×3Cの以下の延長をご教示ください。  ?@坑内高圧配電線路(6KV CV14mm2×3C 3ヶ月未満)の延長  ?A坑内高圧配電線路(6KV CV14mm2×3C 6ヶ月未満)の延長  ?B坑内高圧配電線路(6KV CV14mm2×3C 1年未満)の延長  ?C坑内高圧配電線路(6KV CV14mm2×3C 2年未満)の延長  ?D坑内高圧配電線路(6KV CV14mm2×3C 3年未満)の延長</p> <p>3. 見積参考資料P25の照明使用電力量は何kwhでしょうか。</p> <p>4. 見積参考資料P25の給水管損料 坑内 呼径50Aの延長は何mでしょうか。</p> <p>5. 見積参考資料P25の給水管損料 坑外 呼径50Aの延長は何mでしょうか。</p> <p>6. 見積参考資料P26のトンネル風管損料 坑内+坑外 ファスナー型 口径1500mmの延長は何mでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>1. No.22-1の回答をご確認ください。</p> <p>2～6. 貴社にてご判断下さい。</p>
35	2月1日	<p>1. 見積参考資料P21の中央排水内、フィルター材敷設で使用している骨材はR側では再生砕石でしたが、L側は切込砕石でよろしいでしょうか。</p> <p>2. 見積単価表 第10-6号のベルトコンベアは13欄、北海道補正ありの損料を採用していますでしょうか。</p> <p>3. 見積単価表 第10-7号のバックホウは15欄、北海道補正ありの損料を採用していますでしょうか。</p> <p>4. 見積単価表 第11-1号のラフテレンクレーンは長期割引ありを採用していますでしょうか。</p>	<p>1. 宜しいです。</p> <p>2. ベルトコンベアは13欄、北海道補正ありの損料となります。</p> <p>3. バックホウは15欄、北海道補正ありの損料となります。</p> <p>4. ラフテレンクレーンは長期割引ありとなります。</p>
36	2月1日	<p>1. 特記仕様書-トンネル(NATM)-坑内付帯工-18-エアモルタル工 見積参考資料において公表頂いたセメント(普通ポルトランド)、コンクリート用骨材 砂はエアモルタルにも採用されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、単価の出典元をご教示願います。</p> <p>2. 特記仕様書-トンネル(NATM)-坑内付帯工-18-エアモルタル工エアモルタル工で採用されている発泡剤の品名・1m3当りの単位使用量をご教示願います。</p> <p>3. 特記仕様書-トンネル(NATM)-坑内付帯工-18-エアモルタル工エアモルタル工で標準配合として3種類の配合が示されていますが、経済性を考慮して配合を決定していると考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。</p> <p>4. 見積参考資料P24 仮設工-電力設備工-配電設備 坑内配線「配電設備 坑内配線 覆工用低圧VVR38mm2×3C」のR側の延長はL側と同じ考えでしょうか、異なる場合はご教示願います。</p> <p>5. 見積参考資料P24 仮設工-電力設備工-配電設備 坑内配線配電設備の坑内配線で、R側の覆工用(高圧)は設計変更対象と考えればよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>1. No.32-9の回答をご参照ください。</p> <p>2. 貴社にてご判断下さい。</p> <p>3. 宜しいです。</p> <p>4. 宜しいです。</p> <p>5. 宜しいです。</p>